

敦賀発電所における福井県原子力防災総合訓練の実施状況について

平成24年3月18日、平成23年度福井県原子力防災総合訓練が敦賀2号機の発災を想定して実施されました。訓練では、若狭湾沖を震源とする敦賀市内震度6強の地震が発生し、敦賀発電所2号機が自動停止、その後、全交流電源が喪失するという事象を想定し、原子力災害対策特別措置法に基づく対外連絡、水源・電源の確保等の緊急安全対策、緊急被ばく医療措置等の訓練を実施しました。また、これらの訓練の様子を報道機関の皆さまに公開させていただきました。

1. 日 時：平成24年3月18日（日） 6：20～12：30
2. 場 所：敦賀発電所及び敦賀市内
3. 参加人数：敦賀発電所約300人、本店約30人
4. 取材箇所：①発電所災害対策本部対応訓練（緊急時対策室建屋（免震構造））
②ホイールローダーによる瓦礫除去訓練（構内道路）
③高圧電源車起動・燃料補給訓練（標高約20mの高台）
④緊急被ばく医療措置訓練（発電所応急処置室）
⑤大容量ポンプ車による海水取水訓練（発電所岸壁）
⑥発電所災害対策本部支援施設訓練（弊社敦賀市内施設）
5. ご取材いただいた報道機関：新聞6社、通信社2社、テレビ局4社

①災害対策本部対応訓練

[免震構造の緊急時対策室建屋とその災害対策本部での情報収集状況]



[衛星電話による対外連絡状況]



②瓦礫除去訓練

[ホイールローダーによる瓦礫除去状況]



[消防車等緊急安全対策車両移動状況]



③高圧電源車起動・燃料補給訓練

[高圧電源車(1825)kVA 3台の起動操作]



[タンクローリーによる燃料補給状況]



④緊急被ばく医療措置訓練

[県立病院医師による患者診察状況]



[救急車による患者搬送状況]



⑤大容量ポンプ車の海水取水訓練

[海への水中ポンプ投入状況]



[ホース接続・送水状況]



⑥災害対策本部支援施設訓練

[敦賀市内支援施設でのメーカ支援状況]



[支援施設本部対応状況]



今後とも発電所の安全性を向上させるため各種訓練を積み重ね、地域の皆様方をはじめ、多くの方々に安心していただけますよう、発電所員一丸となって努力してまいります。